

平成 27 年 10 月 23 日(金)



連絡先：

門司海上保安部交通課

交通課長 西村 和彦

電話：093-321-3215

### 部埼灯台の特別公開等について

門司海上保安部では、北九州市門司区にあって瀬戸内海西部の美しい景観を望むことができる部埼灯台の施設内部等を、灯台記念日関連行事の一環として下記のとおり特別公開いたします。

※1

なお、毎月、同灯台付近の清掃活動をボランティアで行っている「美しい部埼灯台を守る会」及び「僧清虚顕彰会」<sup>※2</sup>においても、各種活動が予定されています。

### 記

#### 1. 日時

平成 27 年 11 月 1 日(日)午前 10 時 30 分から午後 3 時まで

#### 2. 場所

部埼灯台(北九州市門司区大字白野江字部埼 20 番地の 1)

#### 3. 主なイベント

##### (1) オープニングセレモニー

主催者挨拶、感謝状伝達等が実施されます。

##### (2) 灯台施設見学

通常は見ることのできない灯台内部、潮流信号所などを間近に見ることができます。

##### (3) ロープワーク教室

船艇においてよく用いられるロープワークの紹介や体験をしていただくことができます。

##### (4) その他

当日は、海上保安庁のイメージキャラクターうみまる・うーみんの顔出しパネルでの写真撮影を行うことができます。

#### 4. 交通アクセス

- (1) バス: JR 門司港駅から白野江行きに乗車し、白野江バス停(終点)で下車。そこから徒歩約 45 分。
- (2) 車: 九州自動車道「門司 IC」～県道 25 号線を白野江方面～「白野江 1 丁目」交差点を青浜方面～部埼灯台下(行き止まり) 約 15 分

#### 5. その他

- (1) 灯台付近には、トイレはありません。
- (2) 荒天の場合は中止します。(小雨の場合は、イベント内容を一部変更して行います。)

#### 6. 参考

部埼灯台は、イギリス人技師 R. H ブラントンが設計し、明治 5 年(1872 年)1 月 22 日に点灯した洋式灯台で、140 年以上を経過した今でも現役を続けており、灯塔には荒磨きした花崗岩が使われています。また、経済産業省が平成 20 年度認定の近代化産業遺産群続 33 のストーリーの中の一つとして 16 番目の「安全な船舶航行に貢献し我が国の海運業等を支えた燈台等建設の歩みを物語る近代化産業遺産群」として認定しています。



※1 「美しい部埼灯台を守る会」は、平成 17 年 8 月に発足し、灯台敷地内の樹木の伐採、除草や清掃など部埼灯台周辺の自然環境保護を目的にボランティア活動している団体です。

※2 「僧清虚顕彰会」とは、170 年以上前に沖行く船にかがり火を焚いて海の難所を知らせ続けた僧清虚の偉業を称える顕彰活動を実施している団体です。